

平成31年4月5日

各位

電力エネルギーセミナー開催のご案内
～「地球温暖化をめぐる国際動向と日本の課題」～

日本機械輸出組合
理事 南塚 誠一

当組合では、皆様の地球環境問題等への取組み、電力・エネルギービジネスの重要性を踏まえ、関係省庁・機関、コンサルタント等の専門家を講師にお招きし、セミナーを開催しております。

2015年に「京都議定書」に代わる新たな地球温暖化対策の国際的な枠組みである「パリ協定」が採択され、国連におけるSDGs（持続可能な開発目標）の採択も背景に、地球温暖化対策、とりわけ温室効果ガスの削減に向けた国際社会の要請が高まっております。昨年12月にポーランド・カトビツェで開催されたCOP24では、先進国・途上国共通のフレームワークが形成されるとともに、資金支援面で途上国に配慮したものとなり、パリ協定関連の交渉は一段落となりましたが、欧州においてサステナブルファイナンスに関する動きが進んでおり、非国家主体の取組もさらに加速することが予想されます。今後の気候変動対策の全体像を把握するためには、産業界や自治体の取組みも視野に入れていく必要があります。

また、我が国の温室効果ガス削減の限界費用、産業部門のエネルギーコストは高く、国際的な掛け声に乗って非現実的な目標を設定することは、産業競争力に悪影響を及ぼす懸念があり、経済と両立した形で脱炭素化を可能にする技術の開発と普及が重要であるといえます。

こうした論点をふまえ、東京大学公共政策大学院の有馬教授より「地球温暖化をめぐる国際動向と日本の課題」をテーマとしてご講演いただくこととしましたので、ご案内申し上げます。

記

1. 日時：平成31年4月25日（木） 15:00～17:00

2. 場所：日本機械輸出組合 第一会議室（定員：約50名）

港区芝公園3丁目5番8号（機械振興会館4階）

<https://www.jmcti.org/jmchomepage/shoukai/shozaichi/index.htm>

3. 講演テーマ：「地球温暖化をめぐる国際動向と日本の課題」

4. 講師：東京大学 公共政策大学院 教授 有馬 純 様

◆申込方法：参加ご希望の方は、日本機械輸出組合ホームページ（下記URL）から「オンライン申込」ボタンをクリックしてお申込みください。組合員以外のご参加も可能です。

(1)アクセス先 <http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>

(2)ご登録頂いたメールアドレスに、当組合より受付確認メールを送付致します。

(3)定員（50名）になり次第、受付を終了させて頂きます。

◆参加費：無料

以上

お問い合わせ先

日本機械輸出組合 プラント業務グループ（担当：香取、田中）

TEL：03-3431-9808 / Eメール tanaka@jmcti.or.jp